

PHP

演習2 掲示板の作成

17 時間目

問合せフォームでは、

insert文でDBに情報を格納するのみでした。

今回の掲示板では、

insert文でDBに情報を格納し、select文で情報を抽出します。

演習内容



[トップ](#) [プロフィール](#) [4eachについて](#) [登録フォーム](#) [問い合わせ](#) [その他](#)

プログラミングに役立つ掲示板

入力フォーム

ハンドルネーム

タイトル

コメント

投稿する

人気の記事

PHPオススメ本
PHP MyAdminの使い方
いま人気のエディタTop5
HTMLの基礎

オススメリンク

インターネット株式会社

このformに必要項目を入力し、
「投稿する」をクリックすると、
formの下の記事部分に投稿内容が表示される。

タイトル

記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。
記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。
記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。

posted by 通りすがり

タイトル

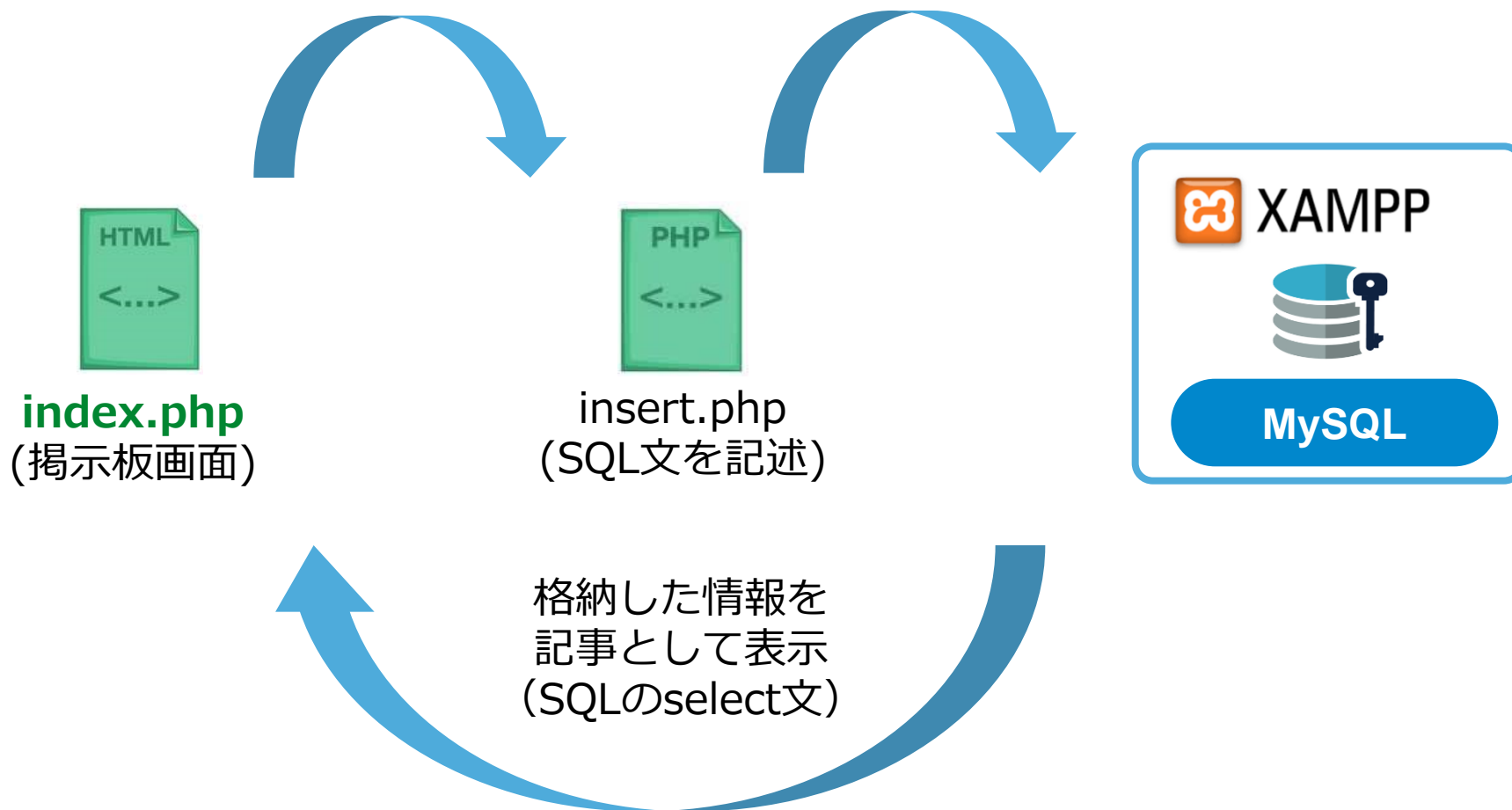
記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。
記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。
記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。

posted by 通りすがり

掲示板が動く仕組み

HTMLのフォームで入力された情報がPHPファイルへ引き渡される。

PHPファイルから、DBへ通信接続がされ、HTMLから引き渡された情報が、DBへ格納(SQLのinsert文) される。



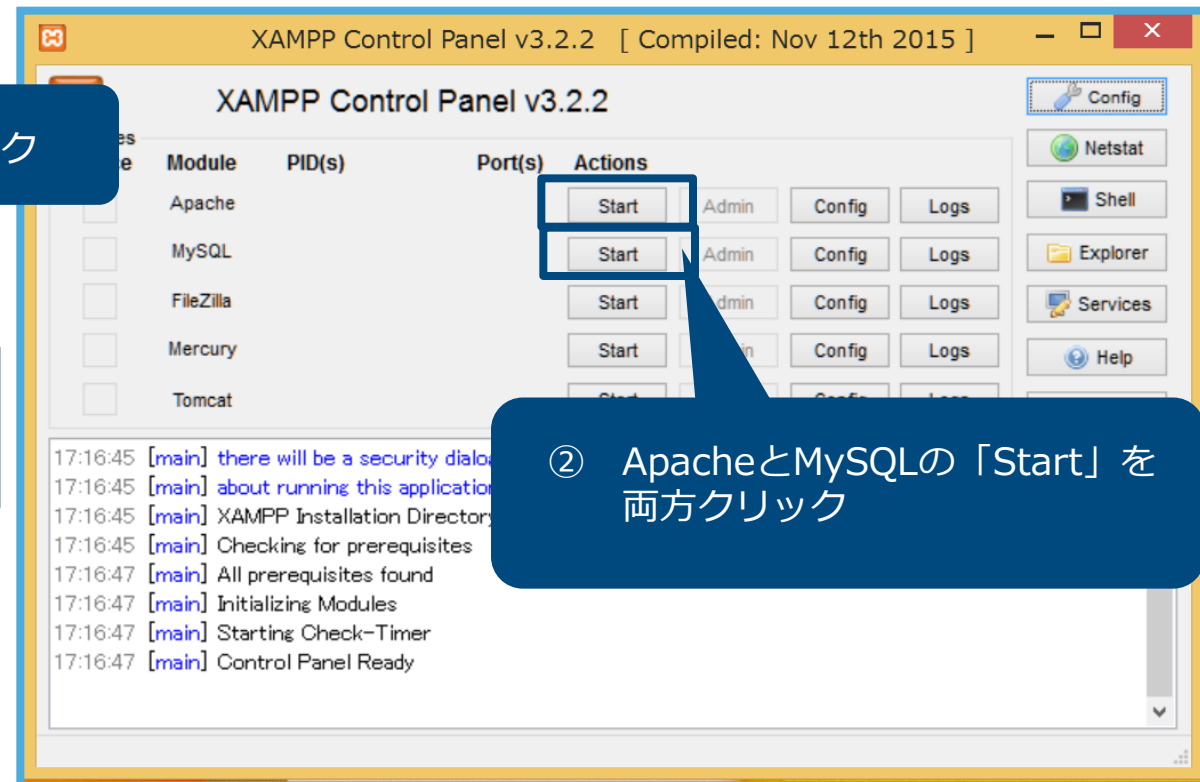
掲示板の作成の手順

解説

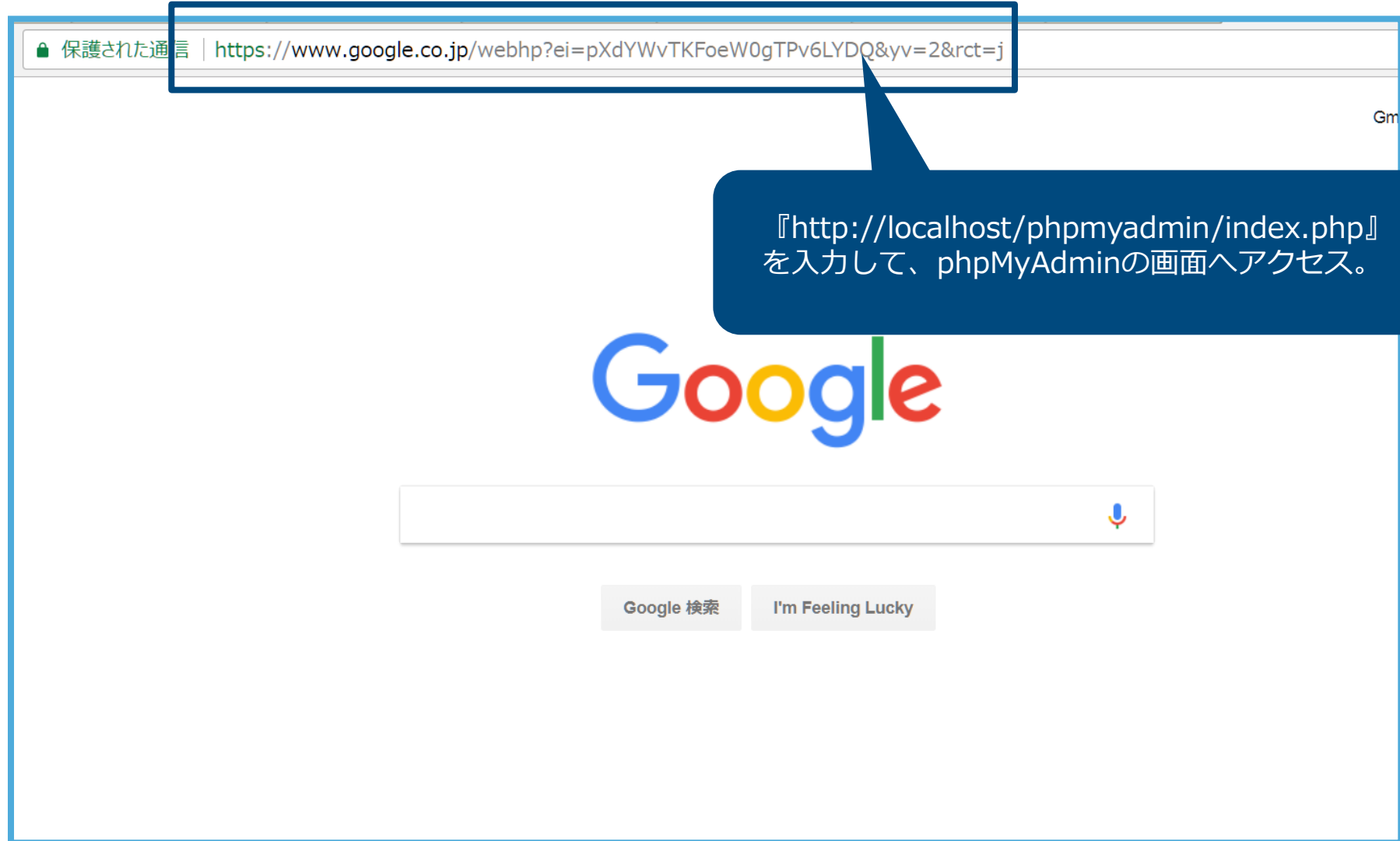
①～③までは、これまで学んだ内容で作成可能です。

- 1 XAMPP（MySQL）上にtableを作成する
- 2 index.phpとstyle.cssを作成する
- 3 insert.phpを作成する
- 4 select文をindex.phpの中に記述する

XAMPPの起動



phpMyAdminへアクセス



データベースの選択

① 『lesson01』 をクリックして開く。

※lesson01でなくとも、自分が作成したデータベースであればOK

② 『SQL』 をクリック。

The image shows a two-part screenshot of the phpMyAdmin web interface. The left part shows the 'Servers' list on the left sidebar with 'lesson01' highlighted. The right part shows the 'lesson01' database selected, with the 'SQL' tab in the top navigation bar highlighted. A table list is visible on the right, showing 'addresslist', 'productlist', and 'vegetable'.

Appearance settings

言語 - Language: 日本語 - Japanese

Theme: pmahomme

フォントサイズ: 82%

詳細設定

テーブル	操作
addresslist	表示 構造 検索 挿入 空にする 削除
productlist	表示 構造 検索 挿入 空にする 削除
vegetable	表示 構造 検索 挿入 空にする 削除

11 テーブル 合計

テーブル作成



テーブル構造を考えよう

左のフォームを作る場合、テーブル構造は右のようになる

入力フォーム

ハンドルネーム

タイトル

コメント

投稿する

テーブル名は『4each_keijiban』

handlename	title	comments
通りすがり	激しく同意。	「プログラミング言語なんて、いつでも学べるんですよ。私だって、80の手習いでアプリを開発できちゃったんだから。」・・・凄い。
YamadaTaro	考えさせられた。	何より、好奇心の芽を潰さないということが大事ですね。
プログラマA	常に向上心！！	大人の学び直しが当たり前になって欲しいですね

テーブルを作成するSQL文を考えましょう

ヒント

『XAMPP&MySQL3時間目』のテーブル作成を参照してください。



テーブルができた

② 『構造』をクリック

① 『4each_keijiban』というテーブルが作成出来た

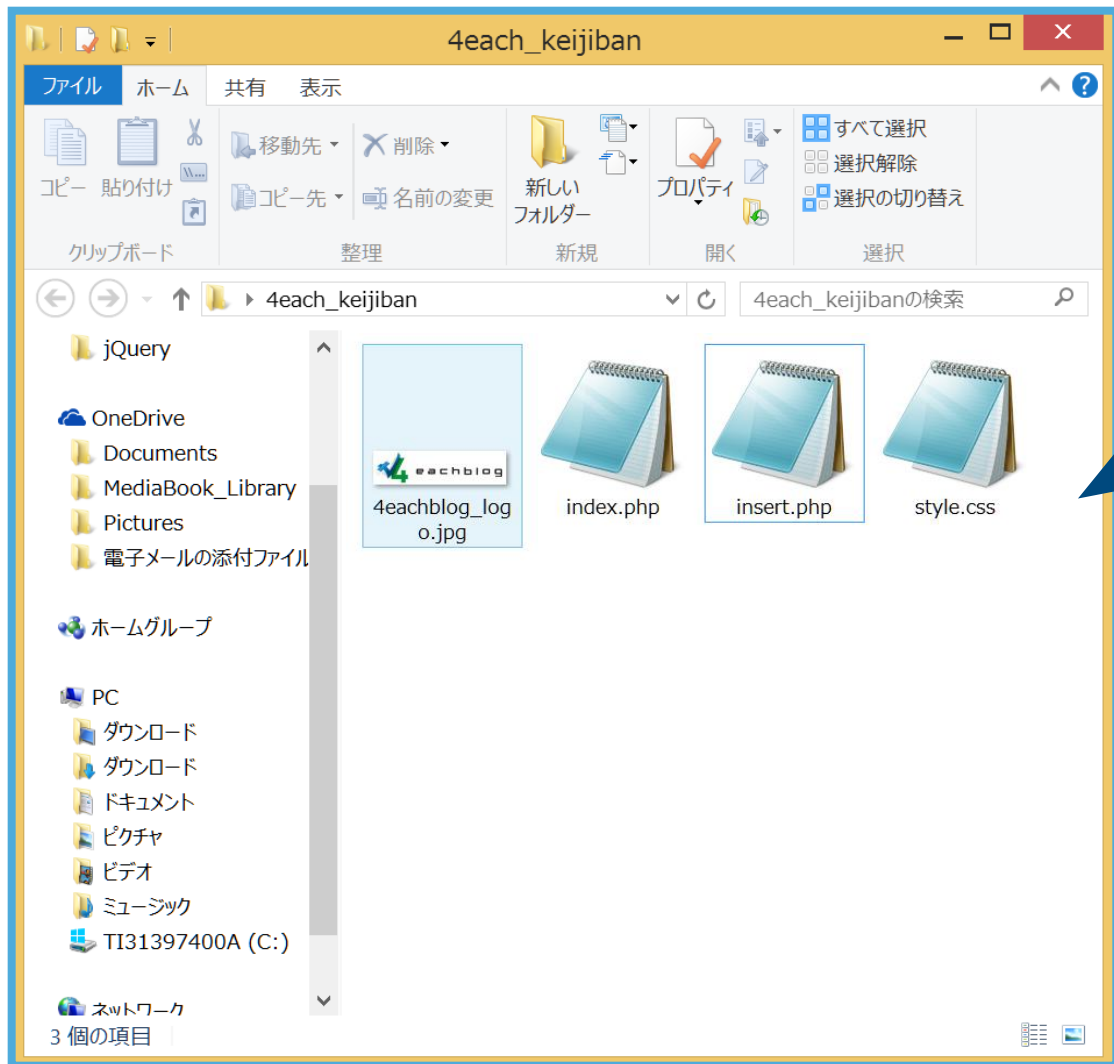
③ 4each_keijibanのテーブル構造が開いた

The screenshot shows the phpMyAdmin interface. On the left, the database 'lesson01' is selected, and the table '4each_keijiban' is highlighted in the table list. The main panel shows the 'Structure' view for the '4each_keijiban' table. The table has three columns: 'handlename', 'title', and 'comments', all of type 'varchar(255)' and 'NOT NULL'.

#	名前	データ型	照合順序	属性	NULL	デフォルト値	その他	操作
1	handlename	varchar(255)			はい	NULL		変更
2	title	varchar(255)			はい	NULL		変更
3	comments	varchar(255)			はい	NULL		変更

At the bottom, there is a section for adding columns and indexes. The 'comments' column is selected, and the '実行' (Execute) button is visible.

HTMLとCSSを作成



このようにフォルダ名「4each_keijiban」に下記のファイルを作成する。

- index.php
- style.css
- insert.php

※ ロゴの画像（4eachblog_logo.jpg）は、課題で作成した4eachblogのフォルダから取得してください。

掲示板のようにデータベースから情報を取得し
その情報をwebページに表示するには、
PHPとHTMLを1つのファイルに記述する必要があります。

ここでは『index.php』 というファイル名にし
その中に、HTMLを記述していきます。

index.php(PHPファイル)

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">

<head>
<meta charset="UTF-8">
<title>4eachblog 掲示板</title>
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="style.css">
</head>

<body>
```

ここより下を作成していきましょう。ファイル名は、index.phpですが、記述するコードは通常のHTMLと同じです。

※記述する内容は次のページを参照

index.phpとstyle.cssにコードを記述し下記のようなページを作成しましょう。『HTML8時間目』『課題で作成した4eachblog』『PHP16時間目問合わせフォーム』を参照してください。



人気の記事

PHPオススメ本
PHP MyAdminの使い方
いま人気のエディタTop5
HTMLの基礎

オススメリンク

インターノウス株式会社
XAMPPのダウンロード
Eclipseのダウンロード
Bracketsのダウンロード

カテゴリ

HTML
PHP
MySQL
JavaScript

```
<form method="post" action="insert.php">
```

ハンドルネーム部分は、下記のように指定。
name="handlename"

タイトル部分は、下記のように指定。
name="title"

コメント部分は、下記のように指定。
name="comments"

insert.phpを作成しましょう

『PHP16時間目問合わせフォーム』を参照してください。

insert.php(PHPファイル)

```
<?php
```

```
mb_internal_encoding("utf8");
```

XXXに必要なコードを記述していきましょう。

```
$pdo = XXX
```

```
$pdo-> XXX
```

```
header("Location:http://localhost/4each_keijiban/index.php");
```

```
?>
```

最後に、このコードを記述する。

リダイレクトと呼ばれる処理
※詳細は次のページで解説

リダイレクトとは

リダイレクトとは・・・

あるwebページから**“自動的”**に他のwebページに移動すること。

PHPでリダイレクトを使用する場合は、下記のような**header関数**を使用する。

```
header("Location: URL 又は 相対パス");
```

決まり文句

リンクしたいURLや相対パス（ファイル名）を記述する

リダイレクトの動き

abc.php(PHPファイル)

```
<?php  
echo "あああ";  
header("Location: xyz.php");  
?>
```

① PHPのコードを実行していく

② header関数で指定されたファイル先にリンク

↓
リダイレクト
(自動で読み込み)

xyz.php(PHPファイル)

```
<?php  
echo "いいい";  
?>
```

③ リダイレクト先の内容が実行される

← → ↻ 🏠

あああ

↓
リダイレクト
(自動で表示)

← → ↻ 🏠

いいい

動かしてみよう

フォームが動くかテストしてみよう

実行してみよう



実行してみよう



実行してみよう

The screenshot shows the 'eachblog' website interface. At the top is a navigation bar with links: トップ, プロフィール, 4eachについて, 登録フォーム, 問い合わせ, その他. Below this is a section titled 'プログラミングに役立つ掲示板'. The main content area contains a registration form titled '入力フォーム' with fields for 'ハンドルネーム', 'タイトル', and 'コメント', and a '投稿する' button. Four blue callout boxes provide instructions: ① Enter 'Mr.SE' in the handle name field, ② Enter '刺激を受けました!' in the title field, ③ Enter 'すごい勉強になりました。私も頑張ります。' in the comment field, and ④ Click the '投稿する' button. To the right of the form are sections for '人気の記事' and 'オススメリンク'.

eachblog

トップ プロフィール 4eachについて 登録フォーム 問い合わせ その他

プログラミングに役立つ掲示板

入力フォーム

ハンドルネーム

① ハンドルネームに、『Mr.SE』と入力

タイトル

② タイトルに、『刺激を受けました!』と入力

コメント

③ コメントに、『すごい勉強になりました。私も頑張ります。』と入力

投稿する

④ 『投稿する』をクリック

人気の記事

- PHPオススメ
- PHP MyAd
- いま人気のE
- HTMLの基礎

オススメリンク

- インターノウ
- XAMPPのダ
- Eclipseのダ

HTML

PHP

MySQL

JavaScript

実行してみよう

← サーバ: 127.0.0.1 » データベース: lesson01 » テーブル: 4each_keijiban

表示 構造 SQL 検索 挿入 エクスポート インポート 特権

⚠ Current selection does not contain a unique column. Grid edit, checkbox, Edit, Copy and Delete features are disabled.

✓ Showing rows 0 - 0 (1 total, Query took 0.0005 seconds.)

```
SELECT * FROM `4each_keijiban`
```

[Edit inline] [編集] [E

☐ すべて表示 | 行数: 25 ▼ Filter rows: Search this table

+ オプション

handlename	title	comments
Mr.SE	刺激を受けました！	すごい勉強になりました。私も頑張ります。

☐ すべて表示 | 行数: 25 ▼ Filter rows: Search this table

クエリ結果操作

データベースに格納できた！

ここから、④の手順を行う

- 1 XAMPP (MySQL) 上にtableを作成する
- 2 index.phpとstyle.cssを作成する
- 3 insert.phpを作成する
- 4 **select文をindex.phpの中に記述する**

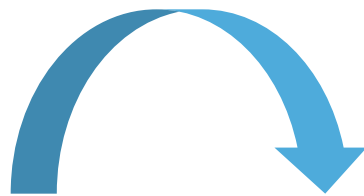
データベースから投稿内容を取得する

HTMLのフォームで入力された情報がPHPファイルへ引き渡される。

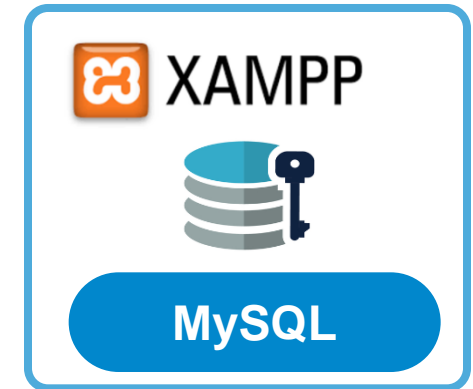
PHPファイルから、DBへ通信接続がされ、HTMLから引き渡された情報が、DBへ格納(SQLのinsert文) される。



index.php
(掲示板画面)



insert.php
(SQL文を記述)



PDOを使用して
select文でデータベースから
情報を取得する

格納した情報を
記事として表示
(SQLのselect文)



PDOの実行で大切なのは、2つだけ

- 1 select文を使う時の決まり文句

```
$stmt = $pdo -> query();
```

今回は、select文を使用するので、コレを使う。

- 2 insert文、update文、delete文を使う時の決まり文句

```
$pdo -> exec();
```

index.phpに下記のPHPコードを記述

index.php(PHPファイル)

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">

<head>
<meta charset="UTF-8">
<title>4eachblog 掲示板</title>
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="style.css">
</head>
```

```
<body>
```

```
<?php
```

```
mb_internal_encoding("utf8");
$pdo = new PDO("mysql:dbname=lesson01;host=localhost;","root","");
$stmt = $pdo->query("select * from 4each_keijiban");
```

```
?>
```

環境によって異なる。
インターネットの研修所内では、
『"root", "mysql"』で設定すること。

※デフォルト（＝初期）設定では、
『"root", ""』でOK。

ここより下は省略

```
$stmt = $pdo->query("select * from 4each_keijiban");
```

PDOでselect文を使う時の決まり文句

select文をカッコの中に記述する。
4each_keijibanは、今回使用しているデータベースのテーブル名

取得した投稿情報を表示させる

取得した投稿情報を表示させるにはループ処理を使う

1 while文を使用

```
while ($row = $stmt->fetch()) {  
    echo $row['handlename'];  
    echo $row['title'];  
    echo $row['comments'];  
}
```

while文を使う時の決まり文句

※rowとは英語で『行』のこと

※stmtとは、『statement』の略で『声明』のこと

※fetchとは、『取ってくる(go and get)』のこと

行の列名が何かというのを表している。

『handlename』 『title』 『comments』 は、
今回作成したデータベースの列名を意味している。

※カッコの中は、ダブルクォーテーションでもOK

複数の投稿を表示できるようにする

又は . . .

2 foreach文を使用

```
foreach ($stmt as $row) {  
    echo $row['handlename'];  
  
    echo $row['title'];  
  
    echo $row['comments'];  
  
}
```

foreach文を使う時の決まり文句

index.phpに下記のPHPコードを記述

index.php(PHPファイル)

..... <body>より上は省略

```
<body>
<?php

mb_internal_encoding("utf8");
$pdo = new PDO("mysql:dbname=lesson01;host=localhost;", "root", "");
$stmt = $pdo->query("select * from 4each_keijiban");

while ($row = $stmt->fetch()) {
    echo $row['handlename'];
    echo $row['title'];
    echo $row['comments'];
}

?>
```

ここより下は省略

記述したら保存をして
『index.php』を実行してみよう

実行してみよう



実行してみよう

Mr.SE刺激を受けました！すごい勉強になりました。私も頑張ります。

[トップ](#)[プロフィール](#)[4eachについて](#)[登録フォーム](#)[問い合わせ](#)[その他](#)

プログラミングに役立つ

データベースから取得した投稿した内容が表示された！

入力フォーム

ハンドルネーム

タイトル

コメント

人気の記事

PHPオススメ本

PHP MyAdminの使い方

いま人気のエディタTop5

HTMLの基礎

オススメリンク

インターノウス株式会社

XAMPPのダウンロード

Eclipseのダウンロード

Bracketsのダウンロード

カテゴリ

このままだと、

取得した投稿内容の表示場所がおかしいので

投稿内容を表示すべき場所に配置する

表示場所を変更

タイトル

記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。

記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。

記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。

posted by 通りすがり

このような表示にしたい



刺激を受けました！

すごい勉強になりました。私も頑張ります。

posted by Mr.SE

表示場所を変更

index.php(PHPファイル)

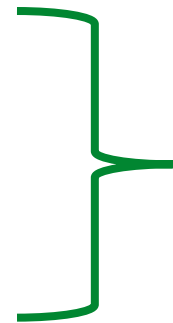
..... <body>より上は省略

```
<body>
<?php
```

```
mb_internal_encoding("utf8");
$dbpdo = new PDO("mysql:dbname=lesson01;host=localhost;", "root", "");
$stmt = $dbpdo->query("select * from 4each_keijiban");
```

```
while ($row = $stmt->fetch()) {
    echo $row['handlename'];
    echo $row['title'];
    echo $row['comments'];
}
```

```
?>
```



一旦、この5行を削除

ここより下は省略

表示場所を変更

解説

記事（投稿内容）を表示する部分のHTMLをPHPでecho表示にします。
下記のHTMLの書き方は一例です。自身が作成した内容に沿って進めてください。

index.php(PHPファイル)

.....ここより上は省略

```
<div class='kiji'>
  <h3>タイトル</h3>
  <div class='contents'>
    記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。
    記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。 <br>
    記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。 <br>
    記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。 <br>
    <div class='handlename'>posted by 通りすがり</div>
  </div>
</div>
```

この記事（投稿内容）のHTMLコードを
PHPのechoで表示していく
※次のページ参照

ここより下は省略

表示場所を変更

index.php(PHPファイル)

.....ここより上は省略

```
<?php
```

```
echo " <div class='kiji'> ";
echo " <h3>タイトル</h3> ";
echo " <div class='contents'> ";
echo "記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。
記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。 <br>
記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。 <br>
記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。記事の中身。 <br> ";
echo " <div class='handlename'>posted by 通りすがり</div> ";
echo " </div> ";
echo " </div> ";

?>
```

ここより下は省略

次に、while文を追加し
ループ処理が出来るようにする

表示場所を変更

index.php(PHPファイル)

.....ここより上は省略

```
<?php
```

```
while ($row = $stmt->fetch()) {
```

```
    echo "<div class='kiji'>";
```

```
    echo "<h3>".$row['title']."</h3>";
```

```
    echo "<div class='contents'>";
```

```
    echo $row['comments'];
```

```
    echo "<div class='handlename'>posted by".$row['handlename']."</div>";
```

```
    echo "</div>";
```

```
    echo "</div>";
```

```
}
```

```
?>
```

ここより下は省略

記述したら保存をして
『index.php』を実行してみよう

実行してみよう

入力フォーム

ハンドルネーム

タイトル

コメント

投稿する

刺激を受けました！

すごい勉強になりました。私も頑張ります。

posted byMr.SE

PHPオススメ本

PHP MyAdmin

いま人気のエディタ

HTMLの基礎

オススメリンク

インターネット

XAMPPのダウンロード

Eclipseのダウンロード

Bracketsのダウンロード

カテゴリ

HTML

PHP

MySQL

JavaScript

投稿した内容が、記事部分（投稿内容表示部分）
にしっかりと表示された！

実行してみよう

さらに、2つ目の投稿をしてみよう

実行してみよう

4eachblog

トップ プロフィール 4eachについて 登録フォーム 問い合わせ その他

プログラミングに役立つ掲示板

人気の記事

PHPオススメ
HTMLの基礎
ススメリン
インターノウ
XAMPPのダ
Eclipseのダ

HTML
PHP
MySQL
JavaScript

入力フォーム

ハンドルネーム

タイトル

コメント

投稿する

タイトル

- ① ハンドルネームに、『Ms.programmer』と入力
- ② タイトルに、『勉強になりました。』と入力
- ③ コメントに、『今までなかった視点です。勉強になりました。』と入力
- ④ 『投稿する』をクリック

実行してみよう

投稿する

刺激を受けました！

すごい勉強になりました。私も頑張ります。
posted byMr.SE

勉強になりました。

今までなかった視点です。勉強になりました。
posted byMs.programmer

Bracketsのダウンロ

カテゴリ

HTML
PHP
MySQL
JavaScript

投稿した内容が、記事部分（投稿内容表示部分）
にしっかりと表示された！

copyright internous | 4each blog is the one which provides A to Z about programming.